

令和2年度(2020年)第三回学校関係者評価委員会 報告書

学校法人湘南ふれあい学園茅ヶ崎リハビリテーション専門学校、学校関係者評価委員会は、令和3年6月11日に「令和2年度(2020年)自己点検・自己評価報告書」に基づいて、学校関係者評価を実施しましたので、下記のとおり報告いたします。

令和3年6月14日

学校法人湘南ふれあい学園

茅ヶ崎リハビリテーション専門学校

委員長 古谷実

1、学校関係者評価委員会

日時 令和3年度6月11日 15時～16時

場所 茅ヶ崎リハビリテーション専門学校 会議室

参加者

学校関係者評価委員

委員 三橋直樹	関連業界・地域関係者	茅ヶ崎市南湖在住
委員 鳥羽芳弘	関連業界関係者	社会福祉法人麗寿会 事務責任者
委員 長坂明	非常勤講師	教育機関
委員 小林俊介	卒業生	元専任教員

学校

古谷実	茅ヶ崎リハビリテーション専門学校	副校長
岡崎浩二	茅ヶ崎リハビリテーション専門学校	理学療法学科 学科主任
高橋知之	茅ヶ崎リハビリテーション専門学校	作業療法学科 学科主任
岩淵裕	茅ヶ崎リハビリテーション専門学校	言語聴覚学科 学科主任
藤田学	茅ヶ崎リハビリテーション専門学校	事務責任者
藤原英之	茅ヶ崎リハビリテーション専門学校	事務課主任

3、自己点検報告と評価報告をもとに学校関係者評価・意見

①教育理念・目標

学生は入試のために入学前に十分に学んで来るが、入学後にも浸透する機会を与えたい。

②教育活動

新カリキュラムの対応はできている。今後はさらに教員の質の向上を図る。

③学生受入れ

定員の確保は課題が残る。職業理解と基礎学力不足についても高校との連携が必要。

④教職員組織

入退職はほぼ無く教員の必要人員は確保できているが、事務課員の休職2名は影響が大きい。

⑤施設・設備等

問題があるとすればICT化の遅れ。

⑥学生生活支援

奨学金受給希望が増えてきている。ハラスメント等については問題ない。

⑦管理・運営

一部の施設の故障が長引いているようだが、特に問題になることはない。